

公益財団法人MSD生命科学財団

令和8年度 事業計画書

令和8年4月1日 から 令和9年3月31日 まで

I. 概況

当財団は、旧万有製薬株式会社（現MSD株式会社）のCSRとして始まった活動をより継続的・発展的に運営するために平成14年に設立されました。生命科学の研究の推奨及び助成とともに国際交流を担うべき人材の育成に関する事業として、研究者への研究、研究者育成に繋がるシンポジウムの開催等の活動を行ってまいりました。（平成23年4月に公益財団法人の認定取得、平成28年10月に財団名称を変更）

令和5年をもってMSD株式会社からの支援が終了したことに伴い、医学分野の研究助成事業については令和7年度をもって募集を終了し、有機化学分野の各事業については令和8年3月1日に公益社団法人日本化学会に財産と共に譲渡いたしました。

当財団は、令和8年7月1日より一般財団法人 LeaP 科学財団と合併し、存続法人「公益財団法人 LeaP 科学振興財団」として、研究助成事業を実施するべく法的手続きを進めております。具体的な事業計画は、次のとおりです。

II. 事業計画

研究助成 （当事業は「助成(応募型)」並びに「表彰、コンクール」の両事業区分に該当する）

1. 医学分野

【目的】

これまでのプログラムを継続し、日本国民の死因トップ3に着目した「がん領域」「生活習慣病領域」「感染症領域」に対する研究助成を行う。加えて、研究者のライフイベント（出産・育児・介護）を配慮し研究の継続を支援する。

【事業活動】

各研究助成金交付者（令和6年度及び令和7年度）からの成果報告取得等

➤ **がん領域 … 平成29年度より継続、令和7年度で募集終了**

- 1) 概要： がん治療についてはこれまでに数多くの研究成果が上がっているものの、依然としてがんは我が国の死亡原因の第一位であることからより豊かな発想とそれを実現化させる熱意を持ちがん研究を行う研究者に対して助成を行う。

【若手研究者】

がん治療の進歩・発展に貢献できる次世代を担う若手研究者の育成を目的とし医学系の幅広い研究を対象とする。さらに、発展的かつ優秀な研究成果を収めた研究者に「医学奨励賞」として表彰と追加助成を行う。

- 2) 研究課題： 医学系におけるがんに関する独創的な基礎研究または臨床研究
- 3) 助成対象： **【若手研究者】**
- 国内の大学、研究機関及び医療機関いずれかに所属している医学研究者で
科研費の応募資格がある者
 - 満40歳以下の者（M.D.は満42歳以下）
- 4) 助成内容： 令和8年度、新たな助成金の交付はなし
- 5) 事業活動： 令和6年度交付者からの最終成果/会計報告取得、ならびに令和7年度交付者からの中間会計報告取得

➤ **生活習慣病領域 …… 平成22年度より継続、令和7年度で募集終了**

- 1) 概要： 生活習慣病関連の基礎・臨床研究分野における若手研究者の独創性を喚起し、優秀な人材を育成することを目的とする。
- 【若手研究者】**
- 生活習慣病における治療の進歩・発展に貢献できる次世代を担う若手研究者の育成を目的とし医学系の研究を対象とする。さらに、発展的かつ優秀な研究成果を収めた研究者に「万有医学奨励賞」として表彰と追加助成を行う。
- 2) 研究課題： 生活習慣病領域の疾病の原因解明と新たな治療法の開発
- 循環器分野（血管障害を含む）
 - 糖尿病/代謝分野（糖尿病性腎臓病・脂質代謝を含む）
- 3) 助成対象： **【若手研究者】**
- 国内の大学、研究機関及び医療機関いずれかに所属し、基礎研究または臨床への応用研究に意欲的に取り組んでいる研究者
 - 満40歳以下の者（M.D.は満42歳以下）
 - 日本循環器学会、日本高血圧学会、日本動脈硬化学会、日本糖尿病学会、日本腎臓学会 いずれかの会員であること
- 4) 助成内容： 令和8年度、新たな助成金の交付はなし
- 5) 事業活動： 令和6年度交付者からの最終成果/会計報告取得、ならびに令和7年度交付者からの中間会計報告取得

➤ **感染症領域 …… 令和元年度より継続、令和7年度で募集終了**

- 1) 概要： 感染症の診断・治療・予防について、これまでに数多くの研究成果が上がっているものの、一方で新型コロナウイルスの発現など感染症は依然として人類にとって深刻な脅威であることから、より豊かな発想とそれを実現化させる熱意を持ち感染症にフォーカスした研究を

行う研究者に対して助成を行う。

【若手研究者】

感染症治療の進歩・発展に貢献できる次世代を担う若手研究者の育成を目的とし、医学系の研究を対象とする。さらに、発展的かつ優秀な研究成果を収めた研究者に「医学奨励賞」として表彰と追加助成を行う。

- 2) 研究課題： 医学系における感染症の独創的な基礎研究、臨床研究または疫学研究
- 3) 助成対象： **【若手研究者】**
 - 国内の大学、研究機関及び医療機関いずれかに所属している医学研究者
 - 満 40 歳以下の者（M.D.は満 42 歳以下）
- 4) 助成内容： 令和 8 年度、新たな助成金の交付はなし
- 5) 事業活動： 令和 6 年度交付者からの最終成果/会計報告取得、ならびに令和 7 年度交付者からの中間会計報告取得

2. 生命化学・生命科学分野 …令和 8 年度より募集開始

【目的】

人類の健康維持に貢献できる研究として、生命化学・生命科学研究分野の研究提案に対して研究費を支援する

【事業活動】

募集要項の作成、公募（ホームページ、案内状配布他）、選考委員会の実施、研究助成金の交付等

- 1) 概要： 人類の健康維持に貢献できる研究として、生命化学・生命科学研究分野の研究提案に対して研究費を支援する
- 2) 研究課題： 毎年度設定される募集テーマに則した研究
- 3) 募集対象： 年齢に制限は求めず、目的に合致したアカデミア研究を進める全ての研究者を対象とする
- 4) 公募期間： 令和 8 年 10 月 1 日～12 月 31 日
- 5) 助成内容： 総額 5,000 万円／年（5 名を上限として、1 件につき上限 1,000 万円）を交付
令和 8 年度は募集・選考のみ、交付者決定・助成は令和 9 年 5 月～7 月を予定
- 6) 事業活動： 募集要項の作成、公募（ホームページ、案内状配布他）、選考委員による 1 次選考を実施

以 上